

労働市場の概要（平成29年6月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成29年6月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.80倍となり、前月に比べ0.09ポイント増加。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は3.0%増加し、有効求職者数(季節調整値)は2.1%減少した。また、新規求人数(季節調整値)は7.4%増加し、新規求職者数(季節調整値)は3.6%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(1.1%減)で減少したものの、製造業(26.3%増)、運輸業・郵便業(16.8%増)、卸売・小売業(22.0%増)、宿泊業・飲食サービス業(11.5%増)、医療・福祉(3.9%増)、サービス業(他に分類されないもの)(6.5%増)で増加したことから、全体でも対前年同月比10.4%増と2ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で3.7%減と3ヶ月連続で減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、1.80倍となり、25年7ヶ月ぶりの1.8倍台となった。
県内の雇用情勢は改善が進んでいる。

1 有効求人倍率(季節調整値)

6月の有効求人倍率は1.80倍となり、前月に比べ0.09ポイント上昇。

(1)有効求人(パートを含む)

○ 6月の有効求人は51,299人で、対前年同月比(原数値比較)で5.1%増加し、対前月比(季節調整値比較)では3.0%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で22ヶ月連続の増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 6月の有効求職は30,825人で、対前年同月比(原数値比較)で3.3%減少し、対前月比(季節調整値比較)では2.1%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で3ヶ月連続の減少となった。

(3)6月の正社員の有効求人倍率は1.17倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

6月の新規求人倍率は2.65倍となり、前月に比べ0.09ポイント上昇。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 6月の新規求人は18,733人で、対前年同月比(原数値比較)で10.4%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも7.4%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で2ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	1.1%の減少	(2ヶ月ぶりの減少)
製造業	26.3%の増加	(8ヶ月連続の増加)
運輸業・郵便業	16.8%の増加	(8ヶ月連続の増加)
卸売・小売業	22.0%の増加	(2ヶ月連続の増加)
宿泊業・飲食サービス業	11.5%の増加	(4ヶ月ぶりの増加)
医療・福祉	3.9%の増加	(14ヶ月連続の増加)
サービス業	6.5%の増加	(2ヶ月ぶりの増加)

(他に分類されないもの)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 6月の新規求職は7,285人で、対前年同月比(原数値比較)で3.7%減少し、対前月比(季節調整値比較)では3.6%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は3ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は594,418人で、対前年同月比3.2%の増加となり、90ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は6,362人で、対前年同月比6.7%の減少となり、受給率は1.1%となった。